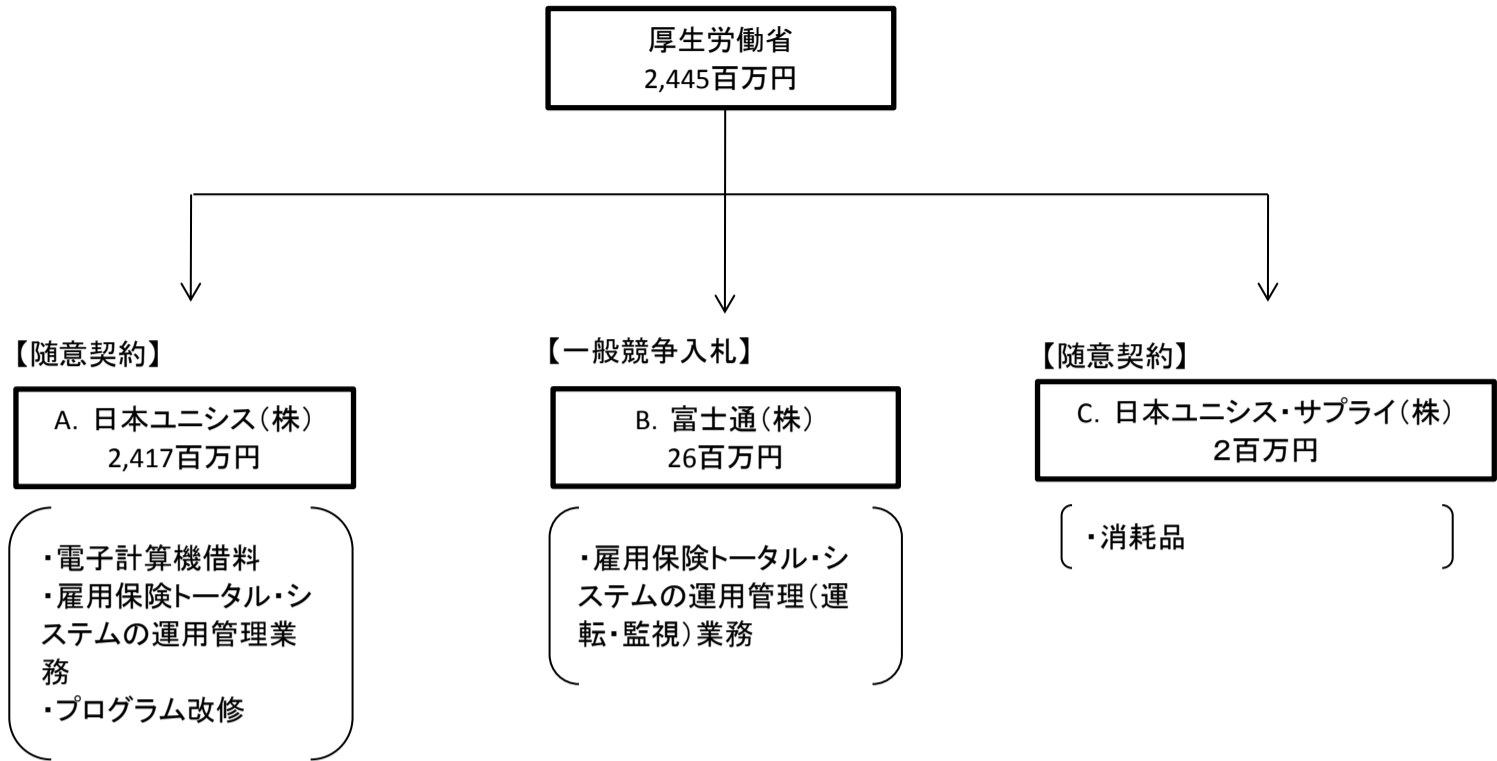


行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	雇用保険トータル・システム運営費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和56年度開始 平成22年度終了	担当課室	労働市場センター業務室	労働市場センター業務室長			
会計区分	労働保険特別会計 雇用勘定	施策名	I-2-2 雇用保険制度の安定的かつ適正な運営により、求職活動を容易にするための保証を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	全国のハローワーク等における雇用保険の適用・給付業務を迅速かつ的確に行うためにシステム化を行い、利用者の利便性の向上を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国の労働局・ハローワークをオンライン化するとともに、労働市場センターにホストコンピュータを設置し、雇用保険業務のリアルタイム即時処理を可能とするシステムの構築・運用を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	10,164	8,736	2,879	26	
		補正予算	—	668	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	10,164	9,404	2,879	26	
	執行額	9,644	9,191	2,445			
執行率(%)	94.9	97.7	84.9				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	システム運営費のため成果目標を示すことが困難である。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	システム運営費のため活動指標を示すことが困難である。	活動実績(当初見込み)	—	—	—	—	() ()
		算出根拠	—				
単位当たりコスト	—						
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	雑役務費	26	0	平成22年度をもってハローワークシステムへ移行したため。			
計	26	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	「支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。」の点検項目については複数の契約形態があるため「-」としている。当該事業においては一般競争入札1件、随意契約2件である。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成18年からの職業安定行政関係業務・システム最適化計画に基づき、平成22年度をもってハローワークシステムへ移行済み。平成22年度は法改正により実施される業務要件を明確にし、迅速に対応するなど、真に必要なものに限定して実施したところ。		
予算監視・効率化チームの所見			
	-		-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借費	ホスト・コンピュータの賃貸借	2,133			
運用経費	雇用保険トータル・システムの運用	107			
開発費	プログラム改修	177			
計		2,417	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
運用経費	雇用保険トータル・システムの運転・監視	26			
計		26	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	ホストコンピュータに係る記録媒体等	2			
計		2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本ユニシス(株)	ホストコンピュータの賃貸借等	2,417	随意契約	

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士通(株)	雇用保険トータル・システムの運転・監視	26	1者	96.33%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本ユニシス・サプライ(株)	ホストコンピュータに係る記録媒体等	2	随意契約	